

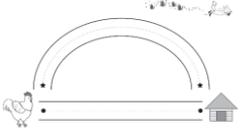
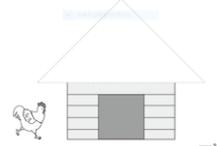
2歳児クラス 9月 第2回 「ロージーのおさんぽ」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 保:「コッコッコ…」と絵本の表紙を見せながら登場。 講:「めんどり=ロージー」を子ども達と確認。「今日はどちらへお散歩ですか」などと会話。ロージーに「どこかできつねさんが狙っているかもしれないから気を付けて行ってらっしゃい」と送り出し、お話を始める。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①めんどりのロージーがお散歩する後ろをキツネが追いかける場面を、リズムカルに表現する。 ②ことばがないページも、子ども達がお話の展開を想像出来るようにことばを添えながら楽しく進行する 	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> ・絵本を持って登場 ・子ども達と一緒にストーリーを楽しむ。 	

がくしゅうタイム

活動①	書く	道からはみ出ないように点線の上を意識してなぞり、力強い線が書ける。	
設問	道からはみ出ないように点線の上を力強くなぞり、ロージーをお家まで帰してあげましょう。		
活動内容	つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・講:「ロージーが無事にお家に帰れて良かったね」 ・保:「先生!ロージーがまたお散歩に出かけるみたいですよ」とプリント提示。 	教材
		<ul style="list-style-type: none"> ・講:「キツネさんがハチさんから逃げてる間に、まっすぐお家に帰れるようにみんな教えてあげよう」とプリント配布。クレヨン提示。「道からはみ出たらブー。点(星)から点(星)、線の上を通れば大丈夫ね」と約束を確認して指でなぞり書きの見本行動。 ①直線 ②曲線 ※見本行動の後、子ども達と一緒に指でなぞり書きを行う。再度、クレヨンの握り方・紙の押さえ方を確認してスタートの点にクレヨンを置き、子ども達の「スタート」の合図でクレヨンの見本行動を始める。キーワード「真ん中真ん中…」と唱えながら点線の上を力強く線を引いて行く。終わりの点で「ストップ」の掛け声を子ども達から受けて止める。同様にプリント上の半円=山型の道も書いていく。 ※途中失敗行動で薄い線を書いたり、「おっと」と言いながら道から外れるなど見せて「ブー」と子どもに言わせるのも強調を促します。見本行動に織り交ぜながら行ってみましょう。 ・子:見本同様、点(星)をつないで線を書いていく。 ※クレヨンの色は自由。早い子はクレヨンの色を変えて何度も繰り返し書く。 ・講保:クレヨンの握りが弱く筆圧が弱い子へは、嫌がらなければ一緒に手を添えて書き、感覚をつかませると良い。 ・講:様子を見て「ロージー無事お家帰れて良かったね」と称賛。花丸やスタンプを押してプリントを終了する。 	<ul style="list-style-type: none"> P 1 ★クレヨン
			保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> ・プリント提示 ・配布プリント提示、配布 ・クレヨン握り方、プリントの押さえ方、線の書き方確認必要に応じてフォロー ・称賛 ・プリント回収
活動②	巧緻性	折り紙で△を折ることができる	
設問	折り紙を△に折ってロージーのお家の屋根を直してあげましょう		
活動内容	つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> ・保:「先生…大変ロージーのお家が大変なことになってる」とプリント提示。 	教材
		<ul style="list-style-type: none"> ・講:「あれあれ?ロージーのお家…何か変だね」屋根が壊れていることに気付かせ、どうしたらいいか問いかけ、子ども達のことばを引きだしながら「大丈夫!先生直してあげる」と見本行動を見せる。 ①プリントに付いた折り紙◇の下の角を上の方の角に向かって持ち上げてぴったりと合わせる。 ②上で合わせた角を片手で押さえたまま、もう片方の手の指をそのまま下にずらし、折れ線の真ん中から左右へ「アイロン」と言いながら折山をなぞ 	<ul style="list-style-type: none"> P 2 (折り紙付) ○シール 1人3枚 皿(シールゴミ用) 予備用○シール 1コマ5枚

<p>る様に押さえ、折る見本をしっかりと見せる（△型の完成）</p> <p>③「屋根をちゃんと止めてあげようね」</p> <p>数にチャレンジ</p> <p>完成した△の角の数を「一角・二角・三角」と子ども達と一緒に数えて確認。続いて○シールを皿から「3枚」数えながら取り、一枚ずつ、△の角に貼り、止めていく。</p> <p>「ロージーのお家、これで大丈夫だね！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保：「ロージーのお友達のお家も屋根が壊れてるみたい」とプリント提示。 ・講：「みんなも直すの手伝ってくれるかな？」子ども達の意欲を引き出しプリントを配布する。 ・子：見本同様折り紙を△に折る。折れた子から△の角の数を確認し、シールを数えながら3枚取り、屋根に貼って止めていく。 ※折り紙の角が少々ずれても本人の達成感を受け止め、折り直さなくても良い。本人が気になる場合には一緒に手を添え折り直す。また折り目の弱い子には手を添えて「アイロン」の意味・コツを伝えていく。 ※シールの配布方法は、個別・机ごと皿に入れて取らせる・個々に席から移動してもらいに行く…などクラスの状況に合わせて選択してください。 ・講：皆が完成したところで見せっこ！「ロージーも、これで安心だね！良かったね」と称賛しプリント回収。終了する。 	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリント提示 ・配布プリント提示、プリント配布 ・子どもにシールを取らせる ・必要に応じて子どものフォロー ・称賛 ・プリント回収
--	---

<p>数チャレ</p>	<p>数</p>	<p>○シールを「3枚」取ることができる</p>	<p>教材</p>
<p>設問</p>	<p>シールを「3枚」取って△の3つの角に1つずつ貼って、屋根を止めましょう</p>		
<p>内</p>	<p>※今回は<活動②>の中で実施します。</p>		<p>保育士の役割</p>

出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	ロージーときつねの追いかけっこをリズム良く読むことが出来たか
活動① 書く	道の真ん中を力強く線を引く見本行動を正しく行えたか
活動② 巧緻性	折山をしっかりと折る（キーワード：アイロン）ことを強調しながら見本行動を行ったか 角が3つある形が「△」であることを「一角（いっかく）二角（にかく）三角（さんかく）」とキーワードを用いたか
数チャレ	活動②に含む

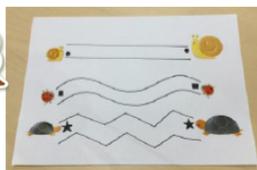
楽習タイム♪

*** テーマ・書く ***

線のドライブ

- 下の写真の様にスタート・ゴールに好きなキャラクターを書いたりシールや切り抜きを貼り、道からはみ出ないように真ん中を意識して、・から・を線で結び、直線を書いていく
※真ん中を意識することがまだ苦手な子は点線を真ん中に描いてなぞらせてみましょう。
※線は左から右へ「スタート」「ストップ」のことばと共に力強く書いていきましょう。

お友だちに会えるように線で結んであげましょう

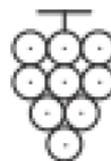


子どもたちの興味と書く力によって、道をギザギザ型・波型など難易度を上げて描きチャレンジさせていくと良いでしょう。



今月のえかきリズム

*** ぶどう ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

